

2025年4月14日

報道関係者各位

一般社団法人日本子育て制度機構  
理事長 浜辺 拓臣

## 2024年度ベスト育児制度賞発表・表彰式のご案内

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025年5月22日、一般社団法人日本子育て制度機構は、全国の優秀な子育て支援制度を表彰する「第8回 2024年度 ベスト育児制度賞 表彰式」を大阪市内で開催します。つきましては万障お繰り合わせの上、ご参席・ご取材くださいますよう、よろしく願いいたします。

今年度も、社会問題解決の一助となるべく、少子化対策部門賞、孤立・困難抑止部門賞、期待の新制度部門賞の3賞と、最優秀制度賞を定め、審査員より厳正に選び抜かれた合計4つの制度を表彰させていただきます。

ベスト育児制度賞は、「全国の地域で広がってほしい制度」であることを重視しています。今回、授賞される方々は、先進的な取り組みを行われている自治体や、自主的に活動を始められている当事者の方々です。それぞれの独自でユニークな取り組みを、ぜひ取材いただき、この取り組みを子育て世帯の皆さんや支援をされている方々に広く発信していただければ幸いです。

表彰式にご出席いただける場合、お手数ですが、下記の連絡先にご連絡いただければと存じます。皆様方のご来場を心よりお待ちしております。

(一社) 日本子育て制度機構 ベスト育児制度賞担当：安木・土田

mail：[info@ikuhaku.com](mailto:info@ikuhaku.com) Tel：06-6282-7815（平日10時～16時）

ベスト育児制度賞について <https://www.ikuhaku.com/best/>

-----記-----

2024年度ベスト育児制度賞表彰式

日時： 2025年5月22日(金) 14時～(13時30分受付開始)

開催場所： 大阪府男女共同参画センター特別会議室（大阪府中央区大手前1-3-49）  
地下鉄谷町線「天満橋」駅下車。1番出口より東へ約350m

【当日参加される受賞者の方々】

●2024 年度 最優秀制度賞

|       |   |
|-------|---|
| 受賞制度名 | 頼れる夫の愛妻手当   |
| 受賞団体名 | えびの電子工業株式会社（民間）   |
| サイト   | <a href="https://www.ebinodensi.co.jp/">https://www.ebinodensi.co.jp/</a>   |
| 概要    | 男性の育休取得による「産後ケアへのレスキュー」を推進！2024年4月より国の制度に先駆け、減少する給与の1ヵ月分の1/3をボーナスで補填する制度。男性の両親学級への参加と28日間以上の産後パパ育休の取得が条件。他社に勤務する夫が取得しても、自社の社員である妻に1ヵ月分の補償をサポート。 |
| 所在地   | 宮崎県えびの市   |

●2024 年度 少子化対策部門賞

|       |  |
|-------|--|
| 受賞制度名 | シン・子育てファミリー・サポート事業   |
| 受賞団体名 | 北九州市（行政）   |
| サイト   | <a href="https://www.kosodate-fureai.jp/hotfureai/">https://www.kosodate-fureai.jp/hotfureai/</a><br><a href="https://www.city.kitakyushu.lg.jp">https://www.city.kitakyushu.lg.jp</a> |
| 概要    | 従来のファミリー・サポート事業をリニューアル。子育て世帯はワンコインで利用できるようになったほか、民間企業等と連携した預かり場所の拡大やタクシーを活用した送迎支援体制の強化にも取り組み、安全・安心で、きめ細やかなサービスを提供。LINEの活用により事務負担も軽減し、活動しやすい仕組みとなっている。                                  |
| 所在地   | 福岡県北九州市  |

●2024 年度 孤立・困難抑止部門賞

|       |   |
|-------|---|
| 受賞制度名 | 赤ちゃん食堂  |
| 受賞団体名 | 特定非営利活動法人徳島の子育てに伴走する会マチノワ<br>社会福祉法人悠林舎 シーズ認定こども園 沖浜・田宮（民間）  |
| サイト   | <a href="https://machinowalive.com/">https://machinowalive.com/</a>   |
| 概要    | NPO 法人とこども園の2者が連携してこども園を会場に保育士や管理栄養士とともに離乳食期の親子が安心して食事を楽しめる「赤ちゃん食堂」を開催。無料で離乳食とおとなの食事を提供し、育児相談や親同士の交流を通じて親の負担や孤立の軽減を目指す。離乳食づくりの参考にもなり、親子の笑顔が広がる時間となっている。 |
| 実施地域  | 徳島県徳島市  |

●2024 年度 期待の新制度部門賞

|       |   |
|-------|---|
| 受賞制度名 | 温泉旅館で産後ケア事業   |
| 受賞団体名 | 産前産後ケアハウスはぐはぐ合同会社(民間)   |
| サイト   | <a href="https://www.hughug-babymama.com/">https://www.hughug-babymama.com/</a>   |
| 概要    | 鳥取県米子市の皆生温泉旅館で平日の宿泊客がいない時間帯を活用し、0歳児とその母親を対象にした産後ケアを実施。母は個室で休息し、昼食、温泉が利用できる。旅館の落ち着いた雰囲気の中で母親は育児の疲れを癒し、助産師による育児相談や心身のケアを受ける。地域資源を活用した産後ケアとして、県内外への拡充を目指す。 |
| 実施地域  | 鳥取県米子市  |

【当日参加される審査員の方々】

大阪総合保育大学 特任教授 山縣文治 教授  
児童虐待防止機構オレンジCAPO 島田妙子 氏

※やむを得ず、出席者の変更や中止することがございます。ご容赦ください。

【ベスト育児制度賞について】

ベスト育児制度賞とは、日本子育て制度機構が全国の地域の子育て支援制度や取り組みの活性化のきっかけとなることを趣旨として実施しているものです。どの地域や団体でも実施が可能と思われる子育て支援制度の中から、少子化対策に期待される制度、子育て世帯の孤立・困難抑止が期待される制度、斬新さを持ち今後の発展が期待される制度の3部門を選定し、得点が1番高かったものを最優秀制度賞として毎年1回表彰していきます。

【選考基準】

下記の要素があり全国に広がって欲しい制度や取り組みを基準としています。

- 少子化対策になると思われるもの
- 孤立・困難に直面する抑止になると思われるもの
- アイデア・創意工夫・着目点が秀逸であるもの

#### 【4つの賞】

- 2024年度 最優秀制度賞  
最もたくさんの方に知っていただき、地域で実施していただきたい制度
- 2024年度 育児制度賞（少子化対策部門）  
少子化の時代に、子どもを産みやすい環境作りの手助けとなると期待される制度。
- 2024年度 育児制度賞（孤立・困難抑止部門）  
親や子において孤立させない、困難を事前に防ぐ点で効果的であると期待される制度。
- 2024年度 育児制度賞（期待の新制度部門）  
斬新さを持ち、今後の発展が期待される制度

#### 【過去の表彰式の様子】



2018年度ベスト育児制度賞表彰式

2019年9月児童虐待死防止活動「ゼロ会議」内にて行う。明石市泉市長（当時）が列席。

東近江市「おむつ宅配便」

明石市「あかし里親100パーセントプロジェクト」などが受賞。



2020年度ベスト育児制度賞表彰式

2021年9月児童虐待死防止活動「ゼロ会議」内にて行う。（2019年度は中止）

コロナ禍においてスピーディーに高校三年生等の若者応援給付金の支給を行った茨木市などが受賞。

2020年度ベスト育児制度賞授賞式（2021年9月17日 YOLOBASE）



2021年度イクハクベスト育児制度賞表彰式 2022年9月22日

### 2021 年度ベスト育児制度賞表彰式

2022 年 9 月 大阪府男女共同参画センター特別会議室にて。

独自の奨学金の給付を行っている「一般財団法人コープこうべ奨学金財団」などが受賞。



### 2022 年度ベスト育児制度賞表彰式

赤ちゃんを亡くした親へのサポートや子どもの発達障害に対しての理解を勤務先で広げておられる取り組みを行っている団体などを表彰いたしました。

2022 年度までは関西圏の受賞者の方に出席いただいていた。



### 2023 年度ベスト育児制度賞表彰式

外国人の出産をサポートしている団体や障がいを持つ子どもと一緒にアウトドア活動を行う家族への支援を行う団体などを表彰いたしました。